

メッセージ 2

命 神の目的を完成する道

聖書：創2:9・啓2:7・22:2, 14・ヨハネ1:4・10:10後半・14:6前半・7:38・12:24

・神のエコノミーによれば、神の当初の意図は、人が命の木から食べることでした

創2:9, 16・啓2:7:

- A．命の木は、人に命を分け与え、人を喜ばせ満足させるキリストを予表します 創2:9・ヨハネ14:6前半・10:10後半・参照、15:1・出15:25。
- B．創世記における命の木のしるしは、ヨハネによる福音書にその解釈と成就があります:
- 1．ヨハネによる福音書は、キリストが命の木のしるしの成就であることを啓示しています。キリストは命です。彼はまた木、すなわち、ぶどうの木です。こういうわけで、彼は命の木です 14:6・15:5。
 - 2．キリストがヨハネによる福音書第6章で、ご自身が命のパンであると言われた事実は、彼がわたしたちの所に食物の形で、命のパンとして来られたことを示しています 35, 57, 63節。
- C．命の木としてのキリストは、宇宙の中心であり、聖書全体の焦点です:
- 1．神の目的によれば、地は宇宙の中心であり、エデンの園は地の中心であり、命の木はエデンの園の中心です。こういうわけで、宇宙は命の木を中心としています ゼカリヤ12:1・創2:7-9。
 - 2．旧約は命の木で始まっており(創2:9)、新約は命の木で終わっています(啓22:2, 14)。こういうわけで、神が人の命であるという思想は、神聖な啓示全体を貫いています。
- D．神の願いは、人が神のかたちにおいて神を表現し、彼の統治権をもって彼の中で支配することです。この願いは、神の命によってのみ実現し得ます。命が、神の目的を完成する道です 創2:7-12, 22:
- 1．命は、神の長子であるキリストのかたちへと信者たちを同形化し、わたしたちを栄光の中へともたらしめます ローマ8:2, 6, 29・コロサイ3:4。
 - 2．復活の命は権威を与えます 民17:8・啓20:4。
- E．命の木を食べること、すなわち、キリストをわたしたちの命の供給として享受することは、召会生活における主要な事柄であるべきです 2:7。
- F．今日、召会が必要とするものは、命の務めです。命は、召会が建造されるための唯一の手段、唯一の道です ローマ8:10, 6, 11・ヨハネ5:16前半。
- ・今日の主の回復は、ヨハネの繕う務めの時期にあり、命の中の神の建造のために、命の務めによって召会の中の裂け目を繕います マタイ4:21・ヨハネ1:4・10:10後半・14:6前半・1:51・2:19-22・14:2-3, 23:

A . ヨハネによる福音書が啓示していることは、命の原則、命の目的、命があらゆる人の状況の必要に応じること、その結果、神の建造のための宴席の家になるということです :

- 1 . 命の原則は、死を命に変えることです。この福音書に記載されているすべての事例の意義は、命の木が命をもたらし、知識の木が死をもたらすという原則と一致しています 2:1-11。
- 2 . 命の目的は、神の家を建造することです 12-22節。
- 3 . 命は、人のあらゆる状況の必要に応じます :
 - a . 道徳的な人の必要は、命の再生です 2:23 3:36。
 - b . 不道徳な人の必要は、命の満足です 4:1-42。
 - c . 死にかかっている人の必要は、命のいやしです 43-54節。
 - d . 無力な人の必要は、命が生かすことです 5:1-47。
 - e . 飢えている人の必要は、命の養いです 6:1-71。
 - f . 渴いている人の必要は、命が渴きをいやすことです 7:1-52。
 - g . 罪の束縛の下にある人の必要は、命の解放です 7:53 8:59。
 - h . 宗教の中の盲人の必要は、命の視力と命の牧養です 9:1 10:42。
 - i . 死んだ人の必要は、命の復活です 11:1-57。
- 4 . 命の結果は、宴席の家としての召会生活であり、それは神の建造のためです。神の建造とは、御父の家、御子の宇宙的なぶどうの木、その霊の新しい人です 12:1-11 . 14:2-3, 23 . 15:1-8, 16 . 16:13-15, 21。

B . ヨハネによる福音書が啓示していることは、わたしたちが主をわたしたちの満ちあふれる命として享受して、命の人になることができるということです ヨハネ10:10後半 :

- 1 . わたしたちは命の息としてのキリストを吸い込むことができます 20:22。
- 2 . わたしたちは命の水としてのキリストを飲むことができます 7:37-39 . 4:10, 14。
- 3 . わたしたちは命のパンとしてのキリストを食べることができます 6:35, 57, 63, 68。
- 4 . わたしたちは命の光としてのキリストの中を歩くことができます 8:12。
- 5 . わたしたちは、ぶどうの木、すなわち命の木としてのキリストの中に住むことができます 15:5 . 14:6前半。

C . ヨハネによる福音書が啓示していることは、わたしたちが働きの方法によってではなく、命の方法によって、神の永遠のエコノミーの啓示を遂行する必要があるということです :

- 1 . 主イエスはご自身を命の種としてまき、一粒の麦として地に落ちました。それによって、彼の内側の命は解き放たれて、多くの麦粒を生み出しました。わたしたちはこのようにして彼に仕え、彼について行く必要があります マタイ13:3 . ヨハネ12:23-26 . 10:11 . ヨハネ3:16。

2. 召会を生み出し増し加えるために主が必要とする働きは、外側の活動の努力ではなく、内なる命のあふれ出、流れ出です ヨハネ7:37-39 . 4:10, 14 :
- a . わたしたちの働きに関する重要な事は、量ではなく質です。金、銀、宝石は、常に量において少なく、質において高いのです。ところが、木、草、刈り株は、常に量において多く、質において低いのです コリント3:12-15 :
- (1) 金は神の性質を象徴し、銀はキリストの贖いの働きを象徴し、宝石はその霊の造り変える働きを象徴します。
- (2) 木は人性を表徴し、草は肉体の中の人を表徴し、刈り株は命がないことを表徴します。
- b . わたしたちが将来、キリストの裁きの座で裁かれるのは、わたしたちの働きの量にしたがってではなく、わたしたちの働きの質にしたがってです。すなわち、「それぞれの働きがどんなものであるか」ということです 13節。
- c . 「ウォッチマン・ニー兄弟は外面の働きに関心がなかったので、彼の務めの命の結果は、すでに全地にあまねく流れていました.....わたしの全生涯において認識している人の中で、彼は働きよりも命を重視した唯一の人です」(「今の時代における神聖な啓示の先見者、ウォッチマン・ニー」、101ページ)。